

2019年10月15日

報道関係各位

日本リテールファンド投資法人  
三菱商事・ユービーエス・リアルティ株式会社  
イオンモール株式会社

**【mozo ワンダーシティ】**  
**SDGs プロジェクト「mozo ACTION! for EARTH」**  
**第1弾「mozo shopper project with TOYOTA」スタート**



日本リテールファンド投資法人およびイオンモール株式会社は、「mozo ワンダーシティ」（以下、「当施設」）において、2015年9月の国連サミットで採択された国境を超えた共通の課題・目標であるSDGs（Sustainable Development Goals/持続可能な開発目標）の実現に向けて、新プロジェクト「mozo ACTION! for EARTH」をスタートします。

その第1弾企画として、日本を代表するグローバル企業である、トヨタ自動車株式会社（以下、トヨタ）とのコラボレーションによる「mozo shopper project with TOYOTA」を実施します。

本企画を皮切りに、地球上に生息するあらゆる生態系にとって、より良い持続可能な社会の実現に向け、お客さまとともに共有し、企業市民として“環境貢献・社会貢献・地域貢献”を、今後も積極的に果たしてまいります。

## ■ 「mozo shopper project with TOYOTA」について

このプロジェクトは、レジ袋など廃プラによる海洋ゴミ問題の一助を目指す、当施設とトヨタとの共同プロジェクトです。

車両の切り替えなどにより余ってしまう材料を廃棄せず、活用先を模索していたトヨタの本革をエコバッグとして甦らせる取り組み。クルマの内装材として使用される、水に強く丈夫な素材を、地元愛知のアップサイクルブランド「MODECO」の協力を得て、繰り返し使うことのできるエコバッグに作り直すことによって、廃棄物発生抑制と循環型社会への貢献を行うものです。

また、トヨタが取り組む「トヨタ環境チャレンジ 2050」の Challenge5「循環型社会・システム構築チャレンジ」にも準拠しています。

配布総数は3,000個を予定しており、第一弾として、10月18日(金)からの「mozo ボーン！第2弾」にて1,000個配布を実施。残る2,000個についても、11月以降に順次配布を予定しています。

また数量限定のため、当施設をご利用いただいている mozo メンバーズカード会員の方を対象とさせていただきます。

※「アップサイクル」・サステナブル（持続可能）なものづくりの新たな方法論の一つで、単なる素材の原料化、その再利用ではなく、元の製品よりも次元・価値の高いモノを生み出すことを、最終的な目的としています。

- 日 程：2019年10月18日(金)・19日(土)・20日(日)の3日間  
各日 10:00~18:00 ※各日の予定数に達し次第終了
- 会 場：1F イーストコート引き換え会場
- 配布対象：mozo メンバーズカード会員さま
- 配布条件：mozo メンバーズカードポイント 100ポイントとの交換  
(先着順・なくなり次第終了)

# TOYOTA mozo WONDER CITY

エコバックへ刻印されるコラボロゴ



MODECO 公式サイト：<https://modeco-brand.com/>

## ■新プロジェクト「mozo ACTION! for EARTH」(以下、当プロジェクト) について



mozo action  
for earth

当施設は、ショッピングやお食事、文化体験のほか、「mozo 公園」に代表される遊んだり、体験したりお子さまたちがのびのびとお過ごしいただける余暇時間の提供、「mozo jiimo」の取り組みによる地域連携イベントなど、地域とのつながりを重視してまいりました。

また、商業活動は環境問題とは無縁ではなく、本来の役目を果たしながら、2015年9月の国連サミットで採択された国境を超えた共通の課題・目標であるSDGs (Sustainable Development Goals/持続可能な開発目標) の実現に向けて、新プロジェクト「mozo ACTION! for EARTH」をスタートします。

未来の子どもたちに残す地球を、より良いものにしたいという思いから、持続可能な目標の中でも、プラスチックゴミの削減、ゴミ焼却などによるCO2排出の削減、食品ロスの削減など、環境保全につながる取り組みを今後も継続的に推進してまいります。

## ■「トヨタ環境チャレンジ2050」について

2015年10月に公表された、クルマの環境負荷をゼロに近づけるとともに、地球・社会にプラスとなる取り組みを通じて、持続可能な社会の実現に貢献するためのチャレンジ。

詳しくは下記をご参照ください。

<https://global.toyota/jp/sustainability/esg/challenge2050/>

TOYOTA       トヨタ環境チャレンジ2050

ENVIRONMENTAL CHALLENGE 2050



■mozo ワンダーシティ施設概要

2019年10月15日時点

所在地	〒452-0817 愛知県名古屋市中区二方町40番地1他		
事業者	日本リテールファンド投資法人		
運営・管理	イオンモール株式会社、株式会社ザイマックスアルファ		
敷地面積	約 107,000 m <sup>2</sup>	延床面積	約 244,000 m <sup>2</sup>
総賃貸面積	約 101,000 m <sup>2</sup>	建物構造	鉄骨造 地上造 地下1階地上6階
駐車台数	約 5,000 台	駐輪台数	約 1,300 台 (内、屋根つき駐車台数約 520 台)
開業日	2009年4月21日	休業日	年中無休
交通	名鉄・地下鉄上小田井駅徒歩約5分	店舗数	約 230 店舗
営業時間	ショップ・サービス：10:00～22:00 レストラン：11:00～23:00 イオンスタイルワンダーシティ：9:00～23:00 ※一部営業時間が異なる店舗、売場がございます。		
電話	052-505-1888 (施設代表)	HP アドレス	<a href="https://www.mozo-wondercity.com">https://www.mozo-wondercity.com</a>

■mozo ワンダーシティ事業者概要

事業者	日本リテールファンド投資法人 ( <a href="https://www.jrf-reit.com/">https://www.jrf-reit.com/</a> )
保有資産	保有資産は、mozo ワンダーシティをはじめ日本全国に 101 物件、9,057 億円 (2019 年 2 月末時点)。 主要施設：GYRE、ならファミリー、Gビル名古屋栄 01 など
資産運用会社名	三菱商事・ユービーエス・リアルティ株式会社 ( <a href="https://www.mc-ubs.com">https://www.mc-ubs.com</a> )
概要	上記投資法人より運用業務を受託する資産運用会社。日本有数の総合商社である三菱商事株式会社と世界最大級の金融グループである UBS アセットマネジメント A.G.が、2000 年に合併により設立。

■mozo ワンダーシティ位置図



本件に関するお問い合わせ窓口  
mozo ワンダーシティ (イオンモール株式会社)  
担当：岩橋・吉永 TEL：052-505-1888